



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社 上場取引所 東
コード番号 9063 URL <https://www.okaken.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 原田 和充
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中澤 正樹 TEL 086-252-2114
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	18,678	△1.9	277	△53.6	394	△46.0	2,184	355.2
2023年3月期第2四半期	19,032	△1.3	597	0.7	732	4.2	479	△11.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,356百万円 (401.1%) 2023年3月期第2四半期 470百万円 (△11.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	1,077.71	-
2023年3月期第2四半期	236.76	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	45,909	22,151	48.2	10,913.49
2023年3月期	45,807	19,959	43.5	9,831.65

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 22,121百万円 2023年3月期 19,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	80.00	80.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

※2023年3月期の期末配当金80円00銭には、当社創立80周年の記念配当10円00銭が含まれております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△1.2	790	△29.8	1,100	△22.4	2,610	174.5	1,287.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	2,200,000株	2023年3月期	2,200,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	173,031株	2023年3月期	172,999株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	2,026,991株	2023年3月期2Q	2,027,019株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ移行し行動制限の撤廃により、通常の経済活動に戻りつつありました。加えて、政府の経済政策の効果などもあり、雇用・所得環境や設備投資は緩やかに回復の傾向が見られました。個人消費につきましては物価上昇の影響を受け、実質賃金の低下により陰りが生じています。また、エネルギー価格の高止まりや資源・資材価格の高騰により諸物価が上昇し、先行き不透明な状況で推移しました。

運輸業界におきましても、燃料価格の高騰や各種値上げによる経費の増加、国内貨物輸送量の減少等により大変厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、物量の確保とともに適正運賃・諸料金（付帯作業料等）の收受交渉を重点的に行い収入確保に努めました。また、従来から取り組んでいる輸送品質の向上についても継続的に進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は186億7千8百万円（前年同四半期比1.9%減）となり、営業利益は2億7千7百万円（前年同四半期比53.6%減）、経常利益は3億9千4百万円（前年同四半期比46.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は広島主管支店の移転に伴う旧広島主管支店等の譲渡による固定資産売却益の計上等により21億8千4百万円（前年同四半期比17億4百万円の増益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、営業活動の強化とともに適正運賃・料金の收受に取り組んでまいりましたが、運送需要の動きが弱く貨物取扱量は前年同四半期に比べ減少し、営業収益は176億9千5百万円（前年同四半期比2.3%減）となり、営業利益は2億2百万円（前年同四半期比61.1%減）となりました。

② 石油製品販売

石油製品販売につきましては、営業収益は5億4千7百万円（前年同四半期比5.6%増）となり、仕入価格の上昇等により、営業利益は3百万円（前年同四半期比8.9%減）となりました。

③ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は4億3千5百万円（前年同四半期比7.8%増）となり、営業利益は5千9百万円（前年同四半期比3.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は459億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の減少等により流動資産が6億2千6百万円減少し、建物及び構築物（純額）の増加等により固定資産が7億2千9百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、237億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億8千9百万円の減少となりました。これは、シンジケートローン返済に伴う短期借入金の減少等によるものであります。

純資産につきましては、221億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億9千1百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、長期化するロシアのウクライナ侵攻の影響による資源、食料、肥料等の価格の高騰、円安による輸入品の高騰、いまだに収束時期の見通せない新型コロナウイルス感染症の影響等予断を許さない状況が続くものと思われま。

厚生労働省が発表した2023年8月の自動車運転職の有効求人倍率は2.68倍であり、全業種の1.29倍に比べ人材が不足している状況が続いております。

当社におきましても中途採用が困難な状況にあることから、2023年6月より学卒新規採用を強化するため、募集担当職員を増やし、高校、大学、専門学校への積極的なアプローチを行ってまいりました。今後も新卒、中途の優秀な人材の確保、社内外の研修等も実施し、教育体制を強化し育成に努めてまいります。

働き方改革関連法による『2024年問題』におきましても、各設定運行の見直しを行い、過重労働防止を進めるために、時間管理システムを構築し対応しております。

環境対策としましては、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）のフレームワークに沿った開示の義務化に向けて取り組んでおります。脱炭素への取組みを強化すると共に、電気小型トラック・低公害車の導入、エ

コドライブの推進、鉄道を利用したモーダルシフト等にも取り組んでまいります。

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期の業績と今後の経営環境等の動向を踏まえ、2023年5月12日に公表した業績予想から修正いたしました。詳細につきましては、本日公表しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,496,395	6,148,207
受取手形及び営業未収入金	6,145,682	6,003,900
棚卸資産	119,251	145,218
その他	482,149	319,400
貸倒引当金	△2,227	△1,935
流動資産合計	13,241,251	12,614,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,178,759	9,292,155
車両運搬具(純額)	1,272,399	1,495,464
土地	18,093,652	17,929,032
その他(純額)	1,841,654	265,290
有形固定資産合計	28,386,466	28,981,943
無形固定資産	558,641	552,050
投資その他の資産		
投資有価証券	3,097,359	3,347,385
その他	539,079	430,050
貸倒引当金	△15,627	△16,351
投資その他の資産合計	3,620,811	3,761,084
固定資産合計	32,565,919	33,295,077
資産合計	45,807,171	45,909,869
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,783,169	2,786,758
短期借入金	7,835,542	5,315,315
未払法人税等	370,121	422,634
賞与引当金	267,290	398,050
その他	2,568,557	2,311,777
流動負債合計	13,824,681	11,234,536
固定負債		
長期借入金	8,113,152	8,050,913
役員退職慰労引当金	109,900	93,590
退職給付に係る負債	3,540,063	3,544,186
資産除去債務	111,021	111,840
その他	148,630	723,269
固定負債合計	12,022,768	12,523,799
負債合計	25,847,449	23,758,336

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,770,388	1,770,388
利益剰余金	15,501,483	17,523,846
自己株式	△295,192	△295,286
株主資本合計	19,397,279	21,419,548
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	519,613	680,597
退職給付に係る調整累計額	11,877	21,169
その他の包括利益累計額合計	531,490	701,766
非支配株主持分	30,950	30,218
純資産合計	19,959,721	22,151,533
負債純資産合計	45,807,171	45,909,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業収益	19,032,537	18,678,955
営業原価	17,528,937	17,494,951
営業総利益	1,503,600	1,184,004
販売費及び一般管理費	906,237	906,680
営業利益	597,362	277,323
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	32,203	28,935
受取賃貸料	95,168	95,052
持分法による投資利益	27,494	38,628
その他	78,362	37,169
営業外収益合計	233,235	199,793
営業外費用		
支払利息	76,890	80,068
その他	21,647	2,079
営業外費用合計	98,537	82,148
経常利益	732,060	394,968
特別利益		
固定資産売却益	22,365	2,797,376
特別利益合計	22,365	2,797,376
特別損失		
投資有価証券評価損	—	2,063
特別損失合計	—	2,063
税金等調整前四半期純利益	754,425	3,190,281
法人税、住民税及び事業税	366,776	398,471
法人税等調整額	△94,067	605,619
法人税等合計	272,709	1,004,091
四半期純利益	481,716	2,186,190
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,795	1,667
親会社株主に帰属する四半期純利益	479,920	2,184,523

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	481,716	2,186,190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,041	160,983
退職給付に係る調整額	△6,460	9,291
その他の包括利益合計	△11,501	170,275
四半期包括利益	470,215	2,356,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468,419	2,354,798
非支配株主に係る四半期包括利益	1,795	1,667

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	754,425	3,190,281
減価償却費	732,647	761,091
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,246	△16,310
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△114	432
賞与引当金の増減額 (△は減少)	154,528	130,760
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	61,493	17,484
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	2,063
有形固定資産売却損益 (△は益)	△22,365	△2,797,376
受取利息及び受取配当金	△32,209	△28,942
支払利息	76,890	80,068
持分法による投資損益 (△は益)	△27,494	△38,628
売上債権の増減額 (△は増加)	449,080	140,432
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,954	△25,967
仕入債務の増減額 (△は減少)	△228,073	3,588
未払消費税等の増減額 (△は減少)	191,040	△355,615
その他	△64,892	386,189
小計	2,040,248	1,449,552
利息及び配当金の受取額	57,981	54,717
利息の支払額	△75,719	△74,501
法人税等の支払額	△267,557	△353,948
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,754,952	1,075,819
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△240,750	△253,800
定期預金の払戻による収入	240,000	250,000
投資有価証券の取得による支出	△8,575	△6,160
有形固定資産の取得による支出	△3,588,891	△1,466,565
有形固定資産の売却による収入	22,411	2,789,061
その他	△43,674	16,772
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,619,480	1,329,307
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△65,000	12,700
長期借入れによる収入	6,700,000	1,350,000
長期借入金の返済による支出	△4,120,313	△3,945,167
自己株式の取得による支出	△78	△94
配当金の支払額	△141,368	△161,347
その他	△17,174	△13,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,356,065	△2,757,115
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	491,536	△351,988
現金及び現金同等物の期首残高	5,737,765	6,127,385
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,229,302	5,775,396

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	18,109,912	518,170	18,628,082	404,454	19,032,537	—	19,032,537
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	13,964	1,254,158	1,268,123	523,791	1,791,915	△1,791,915	—
計	18,123,876	1,772,329	19,896,206	928,246	20,824,452	△1,791,915	19,032,537
セグメント利益	520,705	3,610	524,315	61,529	585,844	11,517	597,362

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額11,517千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	17,695,689	547,383	18,243,072	435,883	18,678,955	—	18,678,955
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	13,088	1,283,867	1,296,955	493,750	1,790,705	△1,790,705	—
計	17,708,777	1,831,250	19,540,027	929,633	20,469,661	△1,790,705	18,678,955
セグメント利益	202,796	3,289	206,085	59,521	265,606	11,716	277,323

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額11,716千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。